

筑紫野市自治公民館連絡協議会  
館長・主事等研修会資料



## 公民館長・主事の基本的な役割



令和5年6月17日(土)  
筑紫野市生涯学習センターさんあいホール  
生涯学習課

## デジタル化

デジタル化しますと紙で通知する  
ー丁の推進会議紙資料

## 5類移行後

マスクとる緊急事態ノーマイク  
飲み会でマスクはずして知るお顔

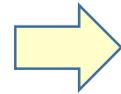
## コロナ禍

巣こもりでMからLに服反応  
にこやかにマスクの下でふせえむ  
マスク顔確信持てず見め合う  
増えてきた素顔を知らない知り合が

サラリーマン川柳より

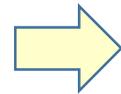
# 公民館の誕生

世界の中の  
公民館



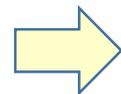
- 開発途上国で力を発揮する“Kominkan”  
(Community Learning Center)
- ・インドネシア: 5,000館以上

公民館の  
始まり



- 戦後の国づくりの拠り所として生まれた公民館  
～寺中構想と文部次官通牒～  
「公民館の設置運営について」1946年7月5日
- 当時の内務省、大蔵省等の了解⇒国家戦略
- ・全国の町村に設置 ・町村民の集合場所
- ・お互いの交友を深める場所 ・文化教養の機関
- ・青年団、婦人会などの文化団体の本部・・・

自治公民館の  
誕生



- 住民の自治活動と公民館の学習機能をつなぐ
- 「自治活動と学習活動は切り離せないもの」  
「身近な生活課題を共同体の知恵と工夫で解決」
- 1960年 鳥取県倉吉市で初めて誕生
- 公立公民館数(13,000)自治公民館を合わせると  
8万館超え: 2023.3現在 <コンビニ: 57,000>

## 公民館の目的

- 社会教育法第20条

公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、**実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業**を行い、**もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化**を図り、**生活文化の振興、社会福祉の増進**に寄与することを目的とする

# 言い換えると、

- 公民館で・・・  
実際生活に即する教育・学術・文化事業を行う  
ことで
- 住民(個人) にとって・・・  
教養の向上・健康の増進・情操の純化
- ひいては、まちづくりへ・・・  
生活文化の振興・社会福祉の増進を目指す

## 公民館の役割

公民館は、地域住民のために社会教育に推進する拠点施設として中心的な役割を果たしている。

また、公民館は仲間同士が  
「つどう」「まなぶ」「むすぶ」ことを促し、  
ひとづくり・地域づくりに貢献

- 集う 自主的な学習活動の支援
- 学ぶ 生涯学習の中核施設
- 結ぶ 世代を超えた地域づくりの拠点

# 公民館の役割



【自主的な学習活動の支援】

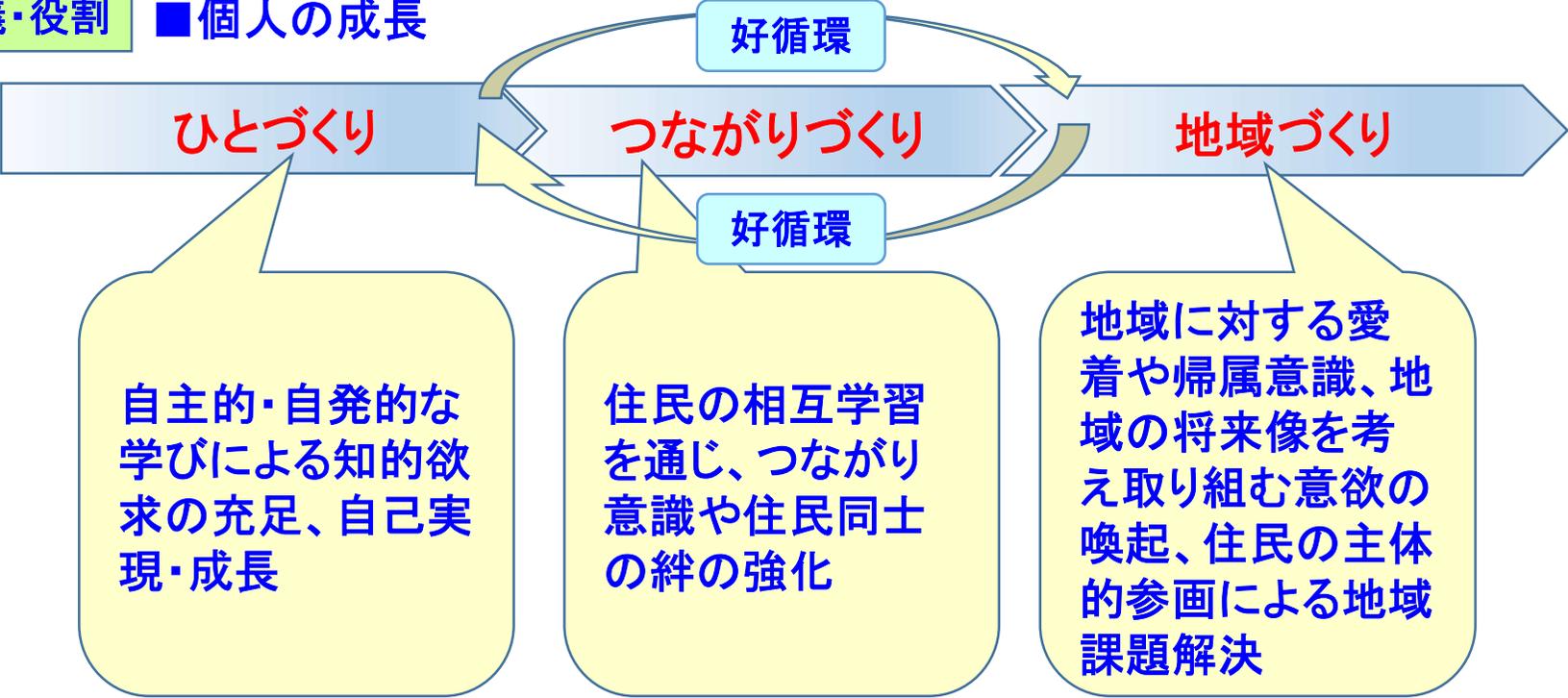
【生涯学習の中核施設】

【世代を超えた地域づくりの拠点】

社会教育  
意義・役割

- 地域コミュニティの形成、発展
- 個人の成長

中教審答申(平成30年12月21日)



# 公民館の事業

- 社会教育法第22条
  - 1 定期講座を開設すること
  - 2 討論会、講習会、講演会、実習会、展示会等を開催すること
  - 3 図書、記録、模型、資料等を備え、その利用を図ること
  - 4 体育、レクリエーション等に関する集会を開催すること
  - 5 各種の団体、機関等の連絡を図ること
  - 6 その施設を住民の集会その他の公共的利用に供すること

## 公民館の種類

- 公立公民館

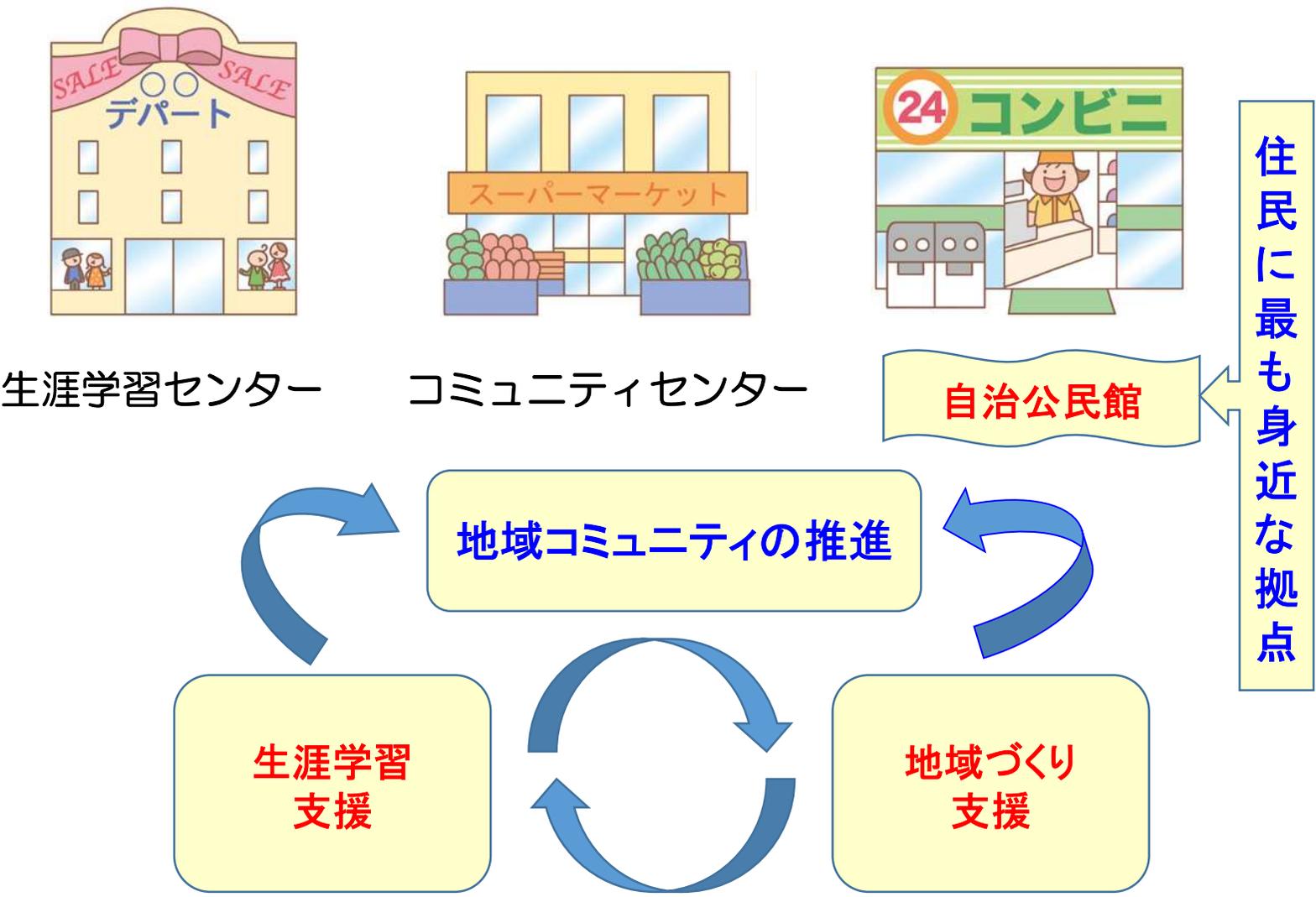
市町村が設置し、運営・維持管理されている社会教育施設

- 自治公民館(社会教育法第42条:公民館類似施設)

地域の住民が設置し、運営・維持管理されている社会教育施設

# 「自治公民館」の役割

■ 筑紫野市の自治公民館(組織) 87館



## 自治公民館活動

「**住みよい地域づくり**のために、地域住民の総意によって各種の事業（講座・学級など）を行い、**住民の自治能力と地域連帯感を高めるための自治組織による活動**」

### 【具体的な活動内容】

- 行政などからの情報の伝達（広報配布等）
- 地域の防災、防犯、交通安全活動
- 地域の環境美化活動
- 地域住民の意見、要望を市に提言
- レクリエーション、文化活動

# 「筑紫野市自治公民館連絡協議会」組織

## 筑紫野市自治公民館連絡協議会（87組織）



## 公民館長・主事の役割

- **社会教育法第27条**

公民館に館長を置き、主事その他必要な職員を置くことができる

- **館長**

公民館の行う各種の事業の企画・実施その他必要な事務を行い所属職員を監督する。

⇒ **公民館の最高責任者(全体のまとめ役、外に対しては代表者)**

- **主事**

館長の命を受け、公民館事業の実施にあたる。

⇒ **事業の企画立案や実施運営を行うための実務担当者**

# 館長・主事の基本的な仕事

## ・公民館を知る

施設 組織 制度 事業 沿革 利用状況

## ・地域を知る

人口構成 歴史 環境 文化

## ・人を知る

利用者 団体 人材(キーパーソン)

## ・地域課題をつかむ

【例】一人暮らしの高齢者問題 子育てで悩むお母さんたち 地域の活性化

## ・地域課題から学習課題を導き出し、学習機会を提供

【例】課題:高齢者が生きがいを持つこと

学習機会の提供 ⇒ 学ぶことを通じてその人の生きがいの世界が広がって  
いくような機会の提供を！！

(生きがいを自分自身で探し出せるようにすることが大切)

(例)  
「公民館主催講座開催」における公民館長・主事の役割分担

## 館長

- ・住民のニーズ把握(来訪者の声、アンケート)
- ・講座テーマ決定
- ・生涯学習課との調整
- ・公民館主催講座申請、実施報告、振込口座申請
- ・講座開催

## 主事

- ・講座内容の詳細企画
- ・講師選定、依頼、調整
- ・講座チラシ作成、案内、募集
- ・会場準備
- ・講座支援

相互に連携！  
車の両輪！

## 公民館で行われる事業（講座等）の目的

- 参加者相互の関わりあい（ネットワークづくり）
- 学習が地域に還元されること
- 自分で主体的に学ぶようにすること



- 公民館に集うきっかけ
- 地域のことに目を向けるきっかけ
- 事業を経験する、関わることで

公民館活動の理解者、協力者へ



## 既存事業を見つめ直す

- 何のために行われているか
- マンネリ化してないか
  - 手法 参加者 関わる人
- 類似のものはないか
  - 統合 関連付け
- ※ 他公民館、他地域との連携は
  - 講座情報 講師情報



## 新しい事業を検討する

- なにを取り上げるか  
「住民のやりたいこと」「地域の課題」
- だれをターゲットにするか  
⇒ 新しい要素でより良いものに

## 子どもに関する事業

- あらゆる世代、さまざまな団体の関わりが期待できる(特に親世代)
- 事業の継続性
- 中、高生の事業への取り込み
- なにより、

子どもの変化、大人の気づきへ



# 筑紫野市で行われている青少年関連事業

- ステキな夏休み教室
- アンビシャス広場事業
- BGLレンジャー事業  
(Boys & Girls Challenger)
- 通学合宿事業



## ステキな夏休み教室

夏休み期間に公民館で、勉強・食事づくり・昔あそびや集団あそびを行う。

地域のボランティアとの交流や子ども達の自主性の育成を目的とする。

- 夏休み期間中4日ほど行う
- 公民館で地域の小学生を対象に
- 市主催で行った後、地域主催へ移行



# ステキな夏休み教室(事例)

## ＜桜台区の事例＞

- 日 時: 令和元年8月19日(月)～21日(水)
- 場 所: 桜台公民館
- 参加者: 児童20人 中高生3人 地域31人
- 内 容: ①自主学習 ②昼食作り  
③体験活動  
(工作、プログラミング体験他)



## ＜筑紫南エリアの事例＞

- 日 時: 令和元年10月10日(木)11日(金)
- 場 所: 美しが丘北公民館
- 参加者: 児童17人
- 内 容: ①子ども会議 ②自主学習  
③昼食作り  
④体験活動(工作、いきいきサロンの交流)



# BGレンジャー

地域ぐるみの子育てを  
テーマに、青少年を取り巻く  
地域における課題を考え  
解決へむけた取り組みを  
支援するもの

- 地域でつくる実行委員会
- 子どもの主体性
- 補助金終了後も継続



# BGレンジャー（事例）



お泊り会

クラフト教室



陶芸教室

## ☆ スマイルお泊り会（みかさ台区）

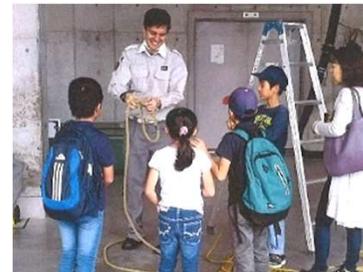
カップケーキ作りや、縁日（カキ氷、綿あめ、射的など）では、中学生のお兄さん、お姉さんと一緒に楽しんでいました。公民館でのお泊りにもチャレンジ！

## ☆ 美北子ども育成（美しが丘北区）

子どもたちに主体性を持たせ、活動を広げていくために「子ども会議」を取り入れ、活動内容については、毎回子どもたちが話し合って決定。

具体的には、七夕会、夏祭り、原田防災フェア見学と防災クッキングなど、子どもたちの「やってみたい」ことを実現。

子ども会議の様子



# 企業との連携事業（公民館等出前講座）

対象者：子どもから高齢者まで！ 費用：全講座無料！ 場所：公民館等！

連携企業	講座テーマ	開催概要	申込先
ソフトバンク	スマホ操作 ・入門者向け ・ライン他	公民館等での実践講座 移動車両での実践講座 (試行中)	生涯学習課 企業コールセンター (申込状況は生涯学習課と共有)
明治安田生命	健康 介護・認知症 相続他	座学セミナー・体験型講座	企業担当窓口 (申込状況は生涯学習課と共有)
資生堂	いきいき美容 日焼け予防 身だしなみ他	座学セミナー・体験型講座	企業担当窓口 (申込状況は生涯学習課と共有)
花王	くらし 健康 衛生他	座学セミナー・体験型講座	企業担当窓口 (申込状況は生涯学習課と共有)

## 公民館活動を充実するために・・・

- 何のために事業を行うのか
- 館長・主事を中心とした役員等のチームワーク
- 自公連のネットワーク、コミ協との密接な連携、  
コミセンや生涯学習課の活用（協働）

何よりも・・・

**館長・主事が楽しめる公民館づくりを！**

# 「全員主役の地域づくり」

豊重 哲郎 氏（「やねだん」自治公民館長）

- ◆地域づくりに補欠はいない。全員がレギュラー
- ◆住民と一緒に独自の事業を展開して、財源を生み出し地域づくり  
・集落の住民で栽培した芋で造った焼酎「やねだん」
- ◆行政の補助金に頼らない「自治」を実践
- ◆空き家に芸術家を呼び、若い世代の移住の呼び水にする。
- ◆独居高齢者宅への通報ブザー装置
- ◆「命令」じゃ人はうごかない。一緒に汗を流して達成感を味わえば人は変わる。
- ◆自分が先頭に立って体を動かす姿を見せる。

持続可能な地域づくりのためには 熱意あふれるリーダーの存在が不可欠！

# 道あり

## 全員主役の地域づくり

「令和」時代の地域づくりは、従来の「行政主導」から「住民主体」へと変化する。その中で、地域づくりのリーダーとして活躍する人々の存在が不可欠だ。

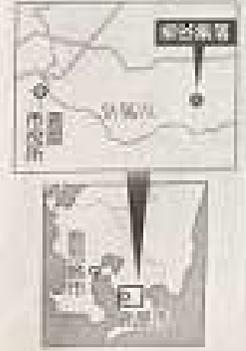
「地域づくりは、住民主体で進めるべきだ。行政はサポートする立場だ。」

「令和」時代の地域づくりは、従来の「行政主導」から「住民主体」へと変化する。その中で、地域づくりのリーダーとして活躍する人々の存在が不可欠だ。

「地域づくりは、住民主体で進めるべきだ。行政はサポートする立場だ。」



【やまだん】自治体公民館長 豊重 哲郎さん 79



1941年生まれ。東京での銀行員生活を経て帰郷し、55年に田原に定住された。2009年度に豊後が「あしたのまち・くらしづくり活動賞」で田原地域の最高賞「内閣府賞」を受賞。書道2人書らし。毎朝約8kmのウォーキングが日課。座右の銘は「一日一生」。

「地域づくりは、住民主体で進めるべきだ。行政はサポートする立場だ。」

「令和」時代の地域づくりは、従来の「行政主導」から「住民主体」へと変化する。その中で、地域づくりのリーダーとして活躍する人々の存在が不可欠だ。

※取材は令和元年10月13日（土曜日）